

認定証

岐建株式会社

大垣アスファルト合材工場 殿

アスファルト混合物事前審査制度による審査の結果
貴混合所の下記アスファルト混合物を認定します

平成29年2月22日

アスファルト混合物事前審査協議会

会
長

記

番号	認定混合物記号	一般アスファルト混合物の名称	番号	認定混合物記号	再生アスファルト混合物の名称
1	V-03A5	特別対策粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]	1	R-01	再生アスファルト安定処理混合物(40)[50回]
2	V-05A5	特別対策密粒度アスファルト混合物(20)[75回]	2	R-02	再生粗粒度アスファルト混合物(20)[50回]
3	V-11	歩道用透水性アスファルト混合物(13)[50回]	3	R-02A	再生粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]
4	V-225	ポーラスアスファルト混合物(13)[50回]	4	R-04	再生密粒度アスファルト混合物(20)[50回]
			5	R-04A	再生密粒度アスファルト混合物(20)[75回]
			6	R-06	再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			7	R-06a	再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			8	R-08	再生細粒度アスファルト混合物(13)[50回]

有効期間

平成29年3月1日

～

平成30年2月28日

事前審査認定アスファルト混合物(一般混合物)総括表

アスファルト混合物事前審査協議会 会長



【 バ ッ チ 式 用 】

認定番号	8521-007-1702	混合所名	岐建株式会社 大垣アスファルト合材工場
------	---------------	------	---------------------

認定証混合物番号 一般 - 3

認定混合物記号	V-11	有効期間	平成29年3月1日 ~ 平成30年2月28日			
混合物の名称	歩道用透水性アスファルト混合物(13) [50回]					
最大粒径	13 mm		突固め回数	50 回		
アスファルトの種類	ストレートアスファルト 60/80			配合設計年月	平成 28 年 11 月	
使用骨材の室内配合・材質・産地等			現場配合			
骨材名	配合比 (%)	材質	産地等	種別	配合比 (%)	計量値 (kg)
S-20				5ピン		
S-13	76.0	硬質砂岩	大垣市上石津町 (株)大阪砕石工業所	4ピン		
S-5	5.0	硬質砂岩	大垣市上石津町 (株)大阪砕石工業所	3ピン	71.6	1432
砕粗砂	7.0	石灰岩	大垣市赤坂町 矢橋工業(株)	2ピン	5.7	114
砕細砂	7.0	硬質砂岩	大垣市上石津町 (株)大阪砕石工業所	1ピン	13.4	268
細砂				0ピン		
石粉	5.0	石灰岩	大垣市赤坂町 清水工業(株)	ダスト	1.0	20.0
				石粉	3.8	76.0
				アスファルト	4.5	90.0
計	100.0			計	100.0	2000.0
通過質量百分率 %	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲	
	53 mm					
	37.5 mm					
	31.5 mm					
	26.5 mm					
	19 mm	100.0	100.0	100.0	100	
	13.2 mm	95.9	96.1	97.3	95 ~ 100	
	4.75 mm	27.6	28.3	28.5	20 ~ 36	
	2.36 mm	18.1	18.6	18.3	12 ~ 25	
	600 μm	10.1	10.6	11.3	~	
300 μm	7.9	8.2	8.7	5 ~ 13		
150 μm	6.2	6.3	6.6	~		
75 μm	4.6	4.4	4.8	3 ~ 6		
		室内配合	現場配合	確認試験	基準値	
アスファルト量 (%)		設計 4.5	設定 4.5	抽出 4.4	4.0 ~ 5.0	
密度 (g/cm ³)		2.127	2.124	2.121	1.95 以上	
理論最大密度 (g/cm ³)		2.511	2.511	2.511		
安定空隙率 (%)		15.3	15.4	15.5	12 以上	
安定飽和度 (%)		37.6	37.4	37.2		
安定度 (KN)		5.11	5.33	6.28	3.00 以上	
フロー値 (1/100cm)		27	28	30	20 ~ 40	
残留安定度 (%)		—	80.7	—		
基準密度 (g/cm ³)		—	2.124	—		
動的安定度 (回/mm)		—	—	—		
すり減り量 (cm ²)		—	—	—		
剥離率 (%)		—	—	—		
透水係数 (cm/sec)		—	7.56×10 ⁻²	—	1×10 ⁻² 以上	
混合物出荷目標温度			160 ± 10 °C			
特記事項						